

施策評価（外部評価）の実施方法について

1 目的

施策の目標の達成に向けた市の取り組み方法、自己評価等の妥当性について、外部の視点から検証いただき、その意見を今後の取り組みに繋げていくことを目的とする。

2 日程

開催回	開催日時	内 容
第4回	8月30日（水） 10：00～12：00	施策評価の外部評価 <311-01 防災体制の整備> 【総務部 危機管理防災課】 <441-02 競技スポーツの振興> 【文化スポーツ振興部 スポーツ課】 <511-01 訪れてみたいとなる地域づくり> 【商工観光部 観光振興課】 <032-02 シティプロモーションの推進> 【企画政策部 企画課】
第5回	9月4日（月） 10：00～12：00	施策評価の外部評価 <621-01 公共交通機関の整備> 【都市整備部 交通政策課】 <233-01 豊かな緑化空間の整備> 【都市整備部 公園緑地課】 <232-01 安全でおいしい水の安定的な供給> 【上下水道局 水道整備課】 <132-01 地域福祉の推進> 【保健福祉部 福祉政策課】

3 外部評価対象施策

行政改革推進審議会委員への外部評価対象希望アンケート結果を踏まえ、行政改革大綱の実施計画と重複しないこと、これまでに対象としていないこと、昨年と連続していないことを念頭に、できるだけ多くの委員の希望を反映できるように、正副会長と協議の上、幅広い分野から8施策を選定。

4 実施方法

各施策について、「平成29年度施策評価シート（評価対象：平成28年度）」に基づき、担当から説明するとともに委員からの事前質問等への回答を実施。その後、ご意見を伺う。

5 ご意見をいただきたいポイント

【各施策に関して】

- ・ 施策の目標の達成に向けての取組（事務事業の構成等）は妥当か
 - ・ 適応性、達成度の自己評価を踏まえ、総合評価の自己評価は妥当か
 - ・ 今後の施策展開の方向性は適切か
- ・・・など

【資料、方法に関して】

- ・ 評価シートの項目、記載内容等は分かり易いか
- ・・・など

6 評価結果

- ・ 長野市行政改革推進審議会開催後、市ホームページにて公表
- ・ 施策評価シートは予算編成に活用

(説明を求めたい部分) ※施策番号は、第四次長野市総合計画のもの

施策番号	施策名	施策の選出理由、または説明を求めたい部分
032-02	シティプロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・実績額も比較的大きくかつ過去に長野市議会でも議論されたテーマであることから、その実施内容と効果についてお聞きしたい。 ・若者への効果的情報発信手段として、SNS活用を取組としてあげていただいているが、どんな媒体の活用を検討されているのか。またSNSの運用について、学生を担い手とするなど、ターゲット層にとってより身近な情報発信をすることで効果を図ってはどうか。
132-01	地域福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年から市内の13地区に、生活支援コーディネーターの役割を持つ地域福祉ワーカーが、配置された。各地区での課題、これから他の地区にどのように広げていくのかお聞きしたい。 ・地域福祉活動の担い手が不足しているといった現状の中で、NPOの参画についてどのように考えているか。ボランティア団体の育成内容についてと合わせてお聞きしたい。
232-01	安全でおいしい水の安定的な供給	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市の水源と需給予測について説明をお願いします。地下水の関係も。 ・市街地の水道事業と山間地の簡易水道との違いを説明してください。 ・新しい上水道施設整備計画と従来の簡易水道施設整備との違いは何か。 ・安全でおいしい水、という抽象的な政策目標に対する評価基準として、老朽化した水道管の維持管理だけで十分とは思えない。 ・水道事業に対する市民の理解を得るためのPR活動はどのようになっているのか。
233-01	豊かな緑化空間の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・達成度の箇所「今後、整備を予定する公園が少なく」とありますが、整備とは公園の緑地に関するだけが整備なのですか。例えば、お手洗いが綺麗か汚いかとなった時・・・身体障害者用の有無、和式があり、洋式でも汚くて使う気になれない等はどのようになっているのでしょうか。公園全体の整備ではないのですか。 ・施策指標では、育種寺小屋と緑育マイスターの受講者数が目標値の1,180人に対して、基準値も大きく下回る

		<p>95 人であったり、市民一人当たりの都市公園面積も目標値には程遠い数字にとどまっている。個々の事業においても縮小や廃止事業がある中で、総合評価を順調としている根拠をお聞きしたい。また、個々の住宅において、空き家や独居世帯における荒れた庭が、公道や電線などにも被害を及ぼしている実情があると思う。そういったことへ対応も今後必要になってくるのではないか。</p>
311-01	防災体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・達成度における、自主防災訓練の実施率については、目標値は下回ったものの8割台後半で推移している。目標値を下回っていながら、概ね順調とした根拠はなにか。また、その内容はどのような訓練となっているのか。避難訓練との関連性はどのようになっているか。 ・全国各地の被災状況から察するに、長野の防災上の危険地への対応はどのようになっているか。 ・空き家対策への具体的な対応はどのようになっているのか。 ・今夏のように、緊急速報が出ることは、これから益々増えることだと思います。同報無線ですが、凄い大雨と強雨で避難を呼びかけても聞こえない家庭があるかと思いますが、その対策等はこれから整備されていくのでしょうか。 ・防災については市民の関心も高く、市民主体の取り組みも活発に行われている。 <p>《取組みの事例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶日常からの繋がりや地域防災啓発活動に取り組む 「ながの災害防災ネットワークみらい」 ▶防災×まちづくり＝地域の絆をつくる 「楽しい防災」 ▶芋井地区住民自治協議会とNPOが協働で独自防災MAPを作成 <p>こうした取組との連携は検討されているか。</p>
441-02	競技スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季オリンピック招致開催した理念に基づき進められてきたものと認識しているが、ただ単に経済的な理由によるソリ競技施設「スパイラル」の休場は理念との整合性が取れないのではないか。本市のスポーツに対する考え方があって進められてきていると思うが、主な取り組みの上位に負担金の負担では方針が明確でないと考え。競技スポーツの振興を再考してみたい。

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在負担金の交付などが行われている競技や大会はどのような意義や観点から選定されているのか。また、これらの支援が、目標や理由にある選手育成などの競技力向上や今後の競技発展にどう結びつくと考えられているか、ご説明いただきたい。 ・ 施策評価シートを見ると、この施策の目標に「競技力の向上とスポーツ振興」が掲げられ、その理由として「オリンピック施設の整備・活用と競技力の向上と冬季スポーツの一層の振興」と謳っている。長野マラソンやスケート競技会への支援が支出の高い割合を占め、住民の興味関心がある有名な大会や競技人口の多い競技へ支援は当然のことと考えるが、市スポーツ協会負担金として参加の競技団体へ資金面で市としての支援をするだけでなく、国や県などに追従するだけでなく、オリンピック開催都市としての独自の観点から目標を掲げ、それを推進していくことも必要だと考える。
511-01	訪れてみたくなる地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の中心は補助金・金銭給付事業であるが、それ以外の今後の具体的な取り組み計画、仕掛けづくり等プランがありましたら説明してほしい。また、2次交通に対する考え方・計画等にも触れていただきたい。 ・ 「6. 施策を構成する主な事務事業」の「4 観光まつり補助金」における達成（進捗）状況の評価がC（目標を下回る）となっている理由背景はなにか。
621-01	公共交通機関の整備	<p>「高等学校の部活が終わる時間にバスがない」というような理由で中山間地域から若い世帯が流出している。また、それらの地域から長野市内の高校・大学等に通う定期券代は驚くほど高額である。</p> <p>長野市内の中山間地は景観もすばらしく、自然・文化も豊かで、そこでの農業・林業などの産業を維持し、暮らしを維持することが長野市の魅力を高めるはずである。「施策展開の方向性」として鉄道会社との連携は具体的に挙げられているが、「長野市地域公共交通網形成計画の策定」をいかに行うのかを知りたい。</p> <p>中山間地からの通勤・通学バスや高齢化している住宅地から中心市街地やスーパー、病院などへ向かうバスの運行時間帯、本数、経路の見直しや補助などをバス会社・タクシー会社などとの連携し、地域住民の意見を取り入れ、支援のあり方を再考することが必須なのではな</p>

		<p>いかと考える。</p> <p>本施策は「さらなる高齢化（高齢世帯の脱自家用車化）を見据えたまちづくり」の中心的政策のひとつでもあるように思う。</p> <p>・北長野～三才間の新駅設置可否に向けた詳細調査に基づく検討とありますが、新駅設置についての、住民からの意見・要望等は市側・鉄道会社等に反映されているのでしょうか。詳細調査とはどうなるのですか。新駅ができて乗降者数が増える可能性があるのでしょうか。高専・市立長野高校の生徒が三才駅から新駅に移るだけであって、一般の今通勤している人がどれだけ電車通勤になるのか調査したと思いますが。</p>
--	--	---